

各位



2023年5月11日

上場会社名 株式会社神戸製鋼所  
代表者 代表取締役社長 山口 貢  
(コード番号 5406 東証プライム)  
問合せ先 総務・CSR部長 佐々木 憲政  
(TEL 03-5739-6010)

業績予想に関するお知らせ

2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の連結業績予想について、お知らせいたします。

記

2024年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値(2023年4月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期第2四半期累計期間実績(A)	1,169,657	19,771	41,826	28,008	70.96
今回発表予想(B)	1,320,000	55,000	45,000	40,000	101.28
増減額(B-A)	150,342	35,228	3,173	11,991	
増減率(%)	12.9%	178.2%	7.6%	42.8%	

2024年3月期通期 連結業績予想数値(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前連結会計年度実績(A)	2,472,508	86,365	106,837	72,566	183.80
今回発表予想(B)	2,680,000	150,000	130,000	100,000	253.21
増減額(B-A)	207,491	63,634	23,162	27,433	
増減率(%)	8.4%	73.7%	21.7%	37.8%	

## 業績予想の概要

国内経済は、経済活動の正常化を背景に、内需を中心に持ち直しの傾向が続くものと想定されます。一方、世界経済は、中国の経済活動の再開が見込まれるものの、物価高と金融引き締めにより成長ペースが鈍化している中、金融システム不安の懸念なども相まって、先行きの不透明感が継続しております。

このような中、次期の連結業績については、需要動向や原料市況について一定の前提を置いた上で、鉄鋼メタルスプレッドの改善や、アルミ板・素形材・溶接・建設機械での調達コスト上昇分の販売価格への転嫁とマージンの改善、加えて、KOBELCOグループ中期経営計画（2021～2023年度）で掲げた「安定収益基盤の確立」に向けた重点施策の着実な実行を織り込み、売上高は2兆6,800億円程度、営業利益は1,500億円程度、経常利益は1,300億円程度、親会社株主に帰属する当期純利益は1,000億円程度を見通しております。

業績予想の詳細については、本日公表の「2022年度決算説明資料」の記載も合わせてご覧ください。

(注)上記の業績予想につきましては本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上